函館開発建設部　令和7年度総合評価配点（例）　【基本配点】

評価項目 大項目	中項目	小項目	評価基準		施工能力評価型																		技術提案評価型													
					2.9億(舗装0.9億)未満				2.9億(舗装0.9億)以上				地域維持型JV対象工事		施工計画重視型		技術者育成型(若手)				非WTO				WTO							
					Ⅱ型		Ⅰ型①		Ⅰ型①		Ⅰ型②						Ⅰ型		Ⅱ型		S型		A型		S型		A型					
					評価	配点	評価	配点	評価	配点	評価	配点	評価	配点	評価	配点	評価	配点	評価	配点	評価	配点	評価	配点	評価	配点	評価	配点					
技術者		過去15年度の同種工事の実績同種性・立場（完了した工事に限る）	同種性・立場（1件当たり）	より同種性の高い工事において、監理(主任)技術者、特例監理技術者又は現場代理人として従事 ※若手(同等評価)の場合は、監理技術者補佐又は担当技術者を含む	7.0	7.0	3.0	3.0	3.0	3.0	7.0	7.0	7.0	7.0	2.0	2.0	3.0	3.0	7.0	7.0	5.0	5.0	8.0	8.0	※企業の実績と同点数とする		※企業の実績と同点数とする		選択				
				より同種性の高い工事において、監理技術者補佐又は担当技術者として従事、若しくは同種性が認められる工事において、監理(主任)技術者、特例監理技術者又は現場代理人として従事	3.5		1.5		1.5		3.5		3.5		1.0						2.5		4.0									
				同種性が認められる工事において、監理技術者補佐又は担当技術者として従事 ※若手(同等評価)の場合は、監理(主任)技術者、特例監理技術者又は現場代理人を含む	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		1.5		3.5		0.0		0.0									
		過去10年度の北海道開発局発注工事の監理技術者、特例監理技術者又は主任技術者又は現場代理人の成績（当該工事と同じ工事区分の任意の1工事。）	83点以上		8.0	8.0	3.0	3.0	3.0	3.0	8.0	8.0	8.0	8.0	3.0	3.0					5.0	5.0	8.0	8.0								
			82点以上83点未満		7.3		2.8		2.8		7.3		7.3		2.8						4.6		7.3									
			81点以上82点未満		6.6		2.6		2.6		6.6		6.6		2.6						4.2		6.6									
			80点以上81点未満		5.9		2.4		2.4		5.9		5.9		2.4						3.8		5.9									
			79点以上80点未満		5.2		2.2		2.2		5.2		5.2		2.2						3.4		5.2									
			78点以上79点未満		4.5		2.0		2.0		4.5		4.5		2.0						3.0		4.5									
			77点以上78点未満		3.8		1.8		1.8		3.8		3.8		1.8						2.6		3.8									
			76点以上77点未満		3.1		1.6		1.6		3.1		3.1		1.6						2.2		3.1									
			75点以上76点未満		2.4		1.4		1.4		2.4		2.4		1.4						1.8		2.4									
			74点以上75点未満		1.7		1.2		1.2		1.7		1.7		1.2						1.4		1.7									
			73点以上74点未満		1.0		1.0		1.0		1.0		1.0		1.0						1.0		1.0									
			72点以上73点未満		0.3		0.8		0.8		0.3		0.3		0.8						0.6		0.3									
			72点未満		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0						0.0		0.0									
		過去4年度の北海道開発局長優良工事表彰等の有無　※または、高度なマネジメントの経験（事業促進PPP、PM／CM、技術協力業務）※技術提案評価型（S型）非WTO工事のうち、段階的選抜方式を実施する工事を対象	局長表彰（同一事業部門限定） ※または、高度なマネジメントの経験（事業促進PPP、PM／CM、技術協力業務） ※技術提案評価型（S型）非WTO工事のうち、段階的選抜方式を実施する工事を対象		3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	2.5	2.5					3.0	3.0	3.0	3.0								
			函館開発建設部長表彰（同一事業部門限定）		1.5		1.5		1.5		1.5		1.5		1.5						1.5		1.5									
		主任(監理)技術者の資格	技術士を有している又は1級土木経験年数5年以上 （2級要件の場合：技術士を有している又は1級土木（経験年数を求めない。）） 1級土木経験年数5年未満 （2級要件の場合：上記に該当しない）		1.0		0.5		0.5		1.0		1.0	1.0	0.5		0.5		1.0		1.0											
					0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0											
		施工環境監理者の資格	技術士（水産土木）を有している		1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0										
			水産工学技士を有している		0.5		0.5		0.5		0.5		0.5		0.5		0.5		0.5		0.5											
			上記以外		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0											
		監理(主任)技術者の保有する資格	海上工事施工管理技術者を有している																		1.0	1.0										
			上記以外																		0.0											
		監理(主任)技術者の保有する資格	空港工事施工管理技術者を有している																		1.0	1.0										
			上記以外																		0.0											
		CPDへの取組	指定団体の一定数以上の認定あり		1.0	1.0	0.5	0.5	0.5	0.5	1.0	1.0	1.0	1.0	0.5	0.5	0.5	0.5	1.0	1.0	1.0	1.0										
		施工監理能力の確認（書面）	配置予定技術者の過去の同種工事の実績・経験を踏まえた当該工事での留意事項等について評価					10.0		10.0						20.0		10.0														
施工能力等	企業（地域以外）	過去15年度の同種工事実績（完了した工事に限る）	より同種性の高い工事実績あり		4.0	4.0	4.0	4.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	3.0	3.0	4.0	4.0	4.0	4.0	3.0	3.0	7.0	7.0	※技術者の実績と同点数とする		※技術者の実績と同点数とする		選択				
			同種性が認められる工事の実績あり		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0									
		過去2年度の北海道開発局発注工事成績の平均	83点以上		5.0	5.0	5.0	5.0	6.0	6.0	6.0	6.0	6.0	6.0	3.0	3.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	8.0	8.0								
			82点以上83点未満		4.6		4.6		5.5		5.5		5.5		2.8		4.6		4.6		4.6		7.3									
			81点以上82点未満		4.2		4.2		5.0		5.0		5.0		2.6		4.2		4.2		4.2		6.6									
			80点以上81点未満		3.8		3.8		4.5		4.5		4.5		2.4		3.8		3.8		3.8		5.9									
			79点以上80点未満		3.4		3.4		4.0		4.0		4.0		2.2		3.4		3.4		3.4		5.2									
			78点以上79点未満		3.0		3.0		3.5		3.5		3.5		2.0		3.0		3.0		3.0		4.5									
			77点以上78点未満		2.6		2.6		3.0		3.0		3.0		1.8		2.6		2.6		2.6		3.8									
			76点以上77点未満		2.2		2.2		2.5		2.5		2.5		1.6		2.2		2.2		2.2		3.1									
			75点以上76点未満		1.8		1.8		2.0		2.0		2.0		1.4		1.8		1.8		1.8		2.4									
			74点以上75点未満		1.4		1.4		1.5		1.5		1.5		1.2		1.4		1.4		1.4		1.7									
			73点以上74点未満		1.0		1.0		1.0		1.0		1.0		1.0		1.0		1.0		1.0		1.0									
			72点以上73点未満		0.6		0.6		0.5		0.5		0.5		0.8		0.6		0.6		0.6		0.3									
			72点未満		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0									
		過去2年度の北海道開発局長等優良工事表彰、過去1年度の北海道開発局i-Con奨励賞、受賞決定日の翌月1日から2年間の国土交通省インフラDX大賞（工事部門）（大臣賞、優秀賞）及び当該年度の工事成績優秀企業 ※または、過去3年度の国土技術開発賞の受賞実績（最優秀賞、優秀賞、特別賞）※技術提案評価型（S型）非WTO工事のうち、段階的選抜方式を実施する工事を対象	局長優良工事表彰（同一事業部門限定）または国土交通省インフラDX大賞大臣賞（同一事業部門限定） ※または、過去3年度の国土技術開発賞の受賞実績（最優秀賞、優秀賞、特別賞）※技術提案評価型（S型）非WTO工事のうち、段階的選抜方式を実施する工事を対象		2.0	2.5	2.0	2.5	2.0	2.5	2.0	2.5	2.0	2.5	1.5	2.0	2.0	2.5	2.0	2.5	2.0	2.5	2.0	2.5								
			函館開発建設部長優良工事表彰（同一事業部門限定）または国土交通省インフラDX大賞優秀賞（同一事業部門限定）		1.0		1.0		1.0		1.0		1.0		1.0		1.0		1.0		1.0		1.0									
			北海道開発局i-Con奨励賞（同一事業部門限定）		0.5		0.5		0.5		0.5		0.5		0.5		0.5		0.5		0.5		0.5									
			工事成績優秀企業（上記との重複加点可）		0.5		0.5		0.5		0.5		0.5		0.5		0.5		0.5		0.5		0.5									
		舗装施工管理技術者（日本道路建設業協会認定資格）の配置	1級×1＋2級×0．5	1.0以上	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0										
				1.0未満	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0											
		技能者の元請比率	元請比率=(元請の配置予定技能者数＋子会社の配置予定技能者数)／全配置予定技能者数	0.7以上	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0										
				0.7未満	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0											
		主要機械の元請比率 ※下記のICTの活用適用時には適用しない。	元請比率=(元請が保有または長期リースしている配置予定主要機械数＋子会社が保有している配置予定主要機械数／全配置予定主要機械数	0.5以上	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0										
				0.5未満	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0											
		本工事に使用する対象作業船の保有状況	本工事に使用する作業船のうち、いずれかの作業船の保有状況（保有比率または保険支払比率）	保有比率50%以上または保険支払比率50%以上	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	1.0	1.0										
				保有比率20%以上50%未満または保険支払比率20%以上50%未満	1.0		1.0		1.0		1.0		1.0		1.0		1.0		1.0		0.5											
				保有比率20%未満または保険支払比率20%未満	0.5		0.5		0.5		0.5		0.5		0.5		0.5		0.5		0.0											
				上記以外	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0											
		環境性能の高い作業船の評価または作業船の新造船の評価	保有状況で提示した作業船に設定されている原動機がすべて環境性能を達成している。または、環境性能を達成した新造船である。 出資比率による評価を行う。	環境性能の高い作業船の場合：50%以上	2.0	3.0	2.0	3.0	2.0	3.0	2.0	3.0	2.0	3.0	2.0	3.0	2.0	3.0	2.0	3.0	1.0	1.5										
				環境性能の高い作業船の場合：20%以上50%未満	1.0		1.0		1.0		1.0		1.0		1.0		1.0		1.0		0.5											
				環境性能の高い作業船の場合：20%未満	0.5		0.5		0.5		0.5		0.5		0.5		0.5		0.5		0.0											
				新造船の場合：50%以上	3.0		3.0		3.0		3.0		3.0		3.0		3.0		3.0		1.5											
				新造船の場合：20%以上50%未満	1.5		1.5		1.5		1.5		1.5		1.5		1.5		1.5		1.0											
				新造船の場合：20%未満	0.5		0.5		0.5		0.5		0.5		0.5		0.5		0.5		0.5											
				上記以外	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0											
		過去2年度の漁港漁場関係事業優良請負者表彰の有無	農林水産大臣又は水産庁長官表彰あり		1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0										
		NETIS登録技術の活用	【NETISに登録された】「有用な新技術」に位置づけられている当該工事関連分野における「自社開発技術」を当該工事に活用する		1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0			1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0										
			【NETISに登録された】当該工事関連分野における「自社技術開発」がある。又は、「NETIS」に掲載された「有用な新技術」を当該工事に活用する		0.5		0.5		0.5		0.5		0.5				0.5		0.5		0.5											
			NETIS登録技術の活用なし		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0				0.0		0.0		0.0											
		ICTの活用	活用する		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0										
			活用しない		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0											
	企業（地域精通度・貢献度）	本支店・営業所の所在地	管内本店（渡島／檜山／事務所管内に本店あり　※事務所管内等配慮で選択）		2.0	2.0				1.0	1.0	1.0	1.0	1.0					1.0	1.0												
			道内本店（道内支店・営業所）：函館開発建設部管内に本店あり		0.0				1.0		0.5		0.5		1.0	1.0																
			道内本店：北海道内に本店あり（、北海道内に支店・営業所あり）						0.0		0.0		0.0		0.0																	
			道内本支店営業所：函館開発建設部管内に本店あり		2.0		2.0		1.0		1.0		1.0		1.0																	
			道内本支店営業所：北海道内に本店あり		1.0		1.0		0.5		0.5		0.5																			
			道内本支店営業所：北海道内に支店・営業所あり		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0																			
		登録基幹技能者等の活用	登録基幹技能者又は、優秀施工者国土交通大臣顕彰者を活用する		1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0										
			技能士（特級、1級又は、単一等級）を活用する		0.5		0.5		0.5		0.5		0.5		0.5		0.5		0.5		0.5											
			活用しない		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0											
		過去10年度の近隣地域(函館開発建設部管内)での○○部門における同一工事区分（△△）の施工実績	あり（国の機関発注）		2.0	2.0				1.0		1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	2.0	2.0	2.0	2.0												
			あり（地方公共団体発注）		1.0		1.0				0.5		0.5		0.5		1.0		1.0													
			なし		0.0		0.0				0.0		0.0		0.0		0.0		0.0													
			10件以上						1.0		1.0																					
			3件以上10件未満						0.5		0.5																					
			3件未満						0.0		0.0																					
		年間維持除雪工事の施工実績	当該工事（一般土木工事）について、年間維持除雪工事の施工実績が5年以上あり		0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5										
			上記に該当しない		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0											
		年間舗装維持工事の施工実績	当該工事（舗装工事）について、年間舗装維持工事の施工実績が5年以上あり		0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5										
			上記に該当しない		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0											
		災害協定の締結（当該年度）	国の機関との災害協定が締結されている		1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0										
			地方公共団体または公共施設の管理団体と災害協定が締結されている		0.5		0.5		0.5		0.5		0.5		0.5		0.5		0.5		0.5											
			上記に該当しない		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0											
		災害活動の実態等（過去3年度以降から公告開始日時点）	函館開建管内において、災害緊急活動実績、防災活動実績、支援体制あり 函館開発建設部管外でも、当部の要請による災害緊急活動は可とする。 （災害緊急活動、防災活動、支援体制のうち、いずれか1つで可とする。）		1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0					1.0	1.0										
			上記に該当しない		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0						0.0											
		ワーク・ライフ・バランス	WLB認定を受けていること。						0.5	0.5	0.5	0.5			0.5	0.5	0.5	0.5			0.5	0.5			0.5	0.5	必須	1.0	1.0	1.0	1.0	
		【しゅんせつ工事（港湾・漁港）】航路・泊地の啓開に資する作業船等の保有状況	自社保有		1.0	1.0																										
			共同保有		0.5																											
			上記以外		0.0																											
技術提案等	技術提案等	簡易な技術提案	施工上の課題に対する考え方等		必須						可or不可														20.0		選択				20.0
		施工計画	施工計画が適切に記載されている																													
			施工計画が不適切である																													
		技術提案（段階選抜時）	高い効果が期待できる																									0				
			効果が期待できる																									–				
			一般的事項のみの記載となっている																									25				
		技術提案（段階選抜後）	高い効果が期待できる																		30.0						必須	35				
			効果が期待できる																		（6点×5提案）							–				
			一般的事項のみの記載となっている																									60				
		技術提案	施工上の課題に対し、最も優位な効果が期待できる																						70.0						70.0	
			施工上の課題に対し、優位な効果が期待できる																													
			施工上の課題に対し、効果が期待できる																													
			不適切ではないが、一般的事項のみの記載となっている																													
			技術提案が不適切である																													
ヒアリング	ヒアリング	監理能力	十分な監理能力が確認できる		選択						×1.0 段階選抜後にヒアリングを実施し技術者実績に乗じる		×1.0 必要に応じて、ヒアリングを実施し技術者実績に乗じる								×1.0 段階選抜後にヒアリングを実施し技術者実績に乗じる													
			一定の監理能力が期待できる								×0.5		×0.5								×0.5											
			上記以外								×0.0		×0.0								×0.0											
		施工計画	施工計画の説明が適切である								可	不可の場合失格	可	不可の場合失格																		
			施工計画の説明が不適切である								不可		不可																			
		技術提案に対する理解度	提案を十分に理解している																		×1.0 技術提案に乗じる							×1.0 技術提案に乗じる				
			提案を理解している																		×0.5							×0.5				
			上記以外																		×0.0							×0.0				

※別途「賃上げの実施を表明した企業等」は加算点の合計の5%以上となるよう加点の配点を設定。　例：加算点が40点の場合：3点（3点／43点＝約7%）